

UK PubMed は入札にとりかかる

PubMed Central の英国版は技術供給者に招集をかけることで現実になづく (Kim Thomas)

UK PubMed goes out to tender – British version of PubMed Central nears reality with call to technology suppliers (Kim Thomson) *Information World Review* 06 Mar 2006. <www.iwr.co.uk/215137>

医療研究助成団体であるウェルカム財団 (Wellcome Trust) は、米国医学図書館の無料の医療研究論文データベース、PubMed Central の英国版をホストし、管理し、発展させるため供給者を見つけようとして入札募集を行っている。関心のある供給者は3月8日までに応札するように求められている。

ウェルカム財団 (<http://www.wellcom.ac.uk>) と保健省 (Department of Health)、英国がん研究所 (Cancer Research UK) および英国心臓財団 (British Heart Foundation) を含むその英国のパートナーは、7月末に供給者を決定したいと考えている。

ウェルカム財団は、出版社および大規模データベースをホストしているかあるいは原稿提出システムを運用している専門業者を含む、供給者の複合体からの申請を期待していると、ウェルカム財団図書館のシステム戦略課長の Robert Kelly は語った。

PubMed Central の英国版は、2007年の初頭に運用を開始する予定である、と Kelley は語った。それは、3つのシステム、すなわち、米国版で既に保持されているデータ (約500,000件) のミラー・システム、原稿提出・追跡システムおよび人々が論文を保管できる認証されたログイン・システムから構成される。

財団は助成を行った研究が公的にアクセスできるようになり、そのインパクトが評価され、さらに研究論文について長期間にわたるデジタル保存が保証されることを望んでいる、と Kelly は語った。

「すべての論文は標準的な XML フォーマットで保持され、それによってソフトウェアやハードウェアの変更にかかわらず、生物医学の記録が保管されることが保証される」と Kelley は語った。

2006年10月からウェルカム財団の助成を受けた者は、6か月以内に自ら行うかあるいは雑誌出版社が行うことによって査読論文を UK PubMed Central あるいは米国の PubMed Central に保管することを保証しなければならない。

「出版社がこれらの条件を受入れることができない場合、助成金を受けた者は他のどこかで出版しなければならないだろう。」と Kelley は語った。「私たちが好む手段 (route) はオープンアクセスである。」